

平成27年度 学校評価表

校訓	平成27年度学校教育目標
自学 福祉 剛健	自ら学び、やさしさを持ち、たくましく生きる美保南っ子の育成

美保南小学校

7月中間評価

項目	めざす姿	重点実践目標	ゴールの姿(具体的な姿で)	全評校 価 中 間	学年毎の具体的な ゴールの姿 (1)年	中 間 評 価	改善のための具体的方策 9月～12月	学年毎の具体的な ゴールの姿 (2)年	中 間 評 価	改善のための具体的方策 9月～12月	学年毎の具体的な ゴールの姿 (3)年	中 間 評 価	改善のための具体的方策 9月～12月
自ら学ぶ	聞く力、話す力を育て、互いに高め合う学習のできる	・しっかり話が聞ける	・先生や友達の話をしっかり聞いている	B	話している人を見て聞いている。	B	話し手は、聞き手が目を向けるのを待って話すようにする。(担任も)	先生や友達の話を手を止めて最後まで聞いている。	B	手を止めて聞くよう働きかけ、取り組んでいる児童をほめる。	先生や友達の話を手を止めて聞いている。	C	聞くときには、個の作業を中断させ、聞くことに集中させる。
		・自分の思いを話せる	・自分の思いを話している	C	相手に聞こえる声で話そうとしている。	C	発表の声を数値化し、自分の声の大きさを意識させるようにする。	相手に聞こえる声で最後まで話している。	C	・聞き手を育てる。 ・教師も児童の話を目を見て最後まで聞くようにする。 ・児童の発言を反復しない。 ・場の工夫をする。	理由をつけて最後までしっかり話そうとしている。	C	理由を問う発問になるように留意する。
		・高め合う学習ができる	・互いに高め合っている	B	友達の発言に反応している。	C	まず、返事を徹底させる。うなずくなど反応を返している児童をほめるようにする。	友達の発表を聞いて、反応を返している。	B	・つぶやきや、学習を深める反応を取り上げて認める。 ・児童相互のやりとりが増えるよう問い返したりきりかえしたりする。	C	友達の発表を自分の発言につなげようとしている。	C
やさしさを持つ	相手のことを考え、安全で気持ちのよい生活ができる	・落ち着いた廊下歩行ができる	・落ち着いた廊下歩行をしている	B	右側を歩いている。忘れていても、注意されたら直している。	B	左右を意識できる物を置いたりつるしたりして、注意を促す。	教室移動では、右側を静かに歩いている。	B	・注意を促す働きかけを継続する。	教室移動は右側を2列で静かに歩いている。	B	係活動を活用して、自分たちで意識し合えるように促す。
		・気持ちのよいあいさつができる	・朝、学校ではっきりとした声で「おはようございます」を言っている	B	朝、先生や友達に聞こえる声であいさつをしている。	B	ランドセルの片づけができた児童から、廊下に出て挨拶ロードを作り挨拶をする。(期間を区切って)	明るい声であいさつをしている。	B	・自分から気持ちの良い挨拶をしている児童を取り上げて紹介する。	相手の顔を見て自分からあいさつをしている。	B	敢えて教師からはあいさつをしない場面も作り、自分からあいさつができてきているか確認するような機会を作る。
	人のためになる行いに気づき、実行できる	・次の人のためにスリッパを揃えることができる	・次の人のためにスリッパを揃えている	A	脱いだスリッパはそろえる。気付いたときにそろえる。	C	スリッパに名前をつけ、ペアを意識させる。	脱いだスリッパはそろえる。気付いたときにそろえる。	A	・進んでそろえている児童をほめる。 ・働きかけを継続する。	みんなで協力して、スリッパをそろえている。	A	声かけ、評価を継続する。
たくましく生きる	進んで運動する意欲を高め、体力の向上に取り組むことができる	・剛健タイムで思いっきり遊ぶことができる	・剛健タイムで、思いっきり遊んでいる	A	楽しんでみんなで遊んでいる。	A	これまでの取り組みを継続していく。	楽しんでみんなで遊んでいる。	A	・これまでの取り組みを継続する。	楽しんで思い切り遊んでいる。	A	係の活動が円滑に進むように見守る。
		・体育学習に全力で取り組むことができる	・体育学習に全力で取り組んでいる	B	自分のめあてを持って、全力で取り組んでいる。	B	マラソン大会に向けてめあてを決め、カードに色を塗っていく。	自分のめあてを持って、運動している。	B	・体育の準教科書を活用する。	自分のめあてを持って、全力で運動している。	A	体育の準教科書を活用する。
	本物にする	・下足箱のくつをそろえることができる	・くつのかかとをそろえて入れている	A	いつでもくつのかかとをそろえている。	B	交代で児童玄関に立ち、そろえている児童を褒める。(期間を決めて)	いつでもくつのかかとをそろえている。	A	・進んでそろえている児童をほめる。 ・働きかけを継続する。	いつでもくつのかかとをそろえて入れている。	A	声かけ、評価を継続する。
開かれた学校	ホームページの毎日更新に努め、ニーズの高い情報を発信できる	・5か条を守る事ができる	・5か条を守って生活している	B	学習が始まるまでに、準備をすすわっている。	C	次の学習の準備物をとなりペアで確認し合ってから、トイレや休憩に行く。	つぎの準備をすませ、時間を守って席に着いている。	B	・隣同士やグループで、確認し声をかけ合うようにさせる。 ・取り組んでいる児童をほめる。	学習が始まるまでに、準備をして席に着き静かにしている。	B	次の学習の準備を、グループ内で確認させる。
		・腰痛を立てて、調息ができる	・腰痛を立てて、調息ができている	B	・10時10時25分から1分間腰痛を立てて調息をしている。	B	日直や係の児童が時計を見て、声をかけ、自分たちでできるようにする。	10時25分になったら、立腰をして、調息を始めている。	B	・係の児童を支援しながら見守り、教師の声かけがないときでもできるように働きかける。	10時25分になったら、立腰をして、自分たちできまりよく調息をしている。	B	係の子の呼びかけに合わせて調息の用意ができているか、グループで確認させる。
		・HPによる情報発信を増やす	・HPの記事をほぼ毎日更新している	A									

※評価基準 S:十分達成(ほぼ100%) A:概ね達成(80%程度) B:変化のきざし(60%程度) C:まだ不十分(40%程度) D:目標、方策の見直し(30%以下)

